

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	基山町			代表者名	松田 一也
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画政策課広報・情報管理係	連絡先電話番号	0942-92-2188
担当者役職	係長	担当者氏名	江上 真太郎	連絡先E-mail	
住所	841-0204 佐賀県基山町大字宮浦666番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名(予定)	きやまデジタルプラットフォーム
概要	基山町では自治体DXの推進として令和6年度にオンライン申請システムを整備する。その構築・サービス内容について、町民にとって使いやすいサービスを行うための助言をいただきたい。		
支援を求める分野	行政手続オンライン化 マイナンバー		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻		
	令和7年1月20日	支援・助言	10時00分	11時30分	
				活動時間(分)	90

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	渡邊 智之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	DXの考え方や当町のオンライン申請の構成の留意点などを丁寧に説明していただき、わかりやすい助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	今後ともお気づきの点を助言いただければ幸いです。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	5人
	属性	自治体職員	住民
	人数	5	企業・団体
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	10月に整備したオンライン申請システムのメニュー画面が、住民にとってわかりやすいものになっているか確認したい。 オンライン手続きの画面等が使いやすいか、見やすいものになっているかを確認したい。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	オンライン申請システムを町民が使いやすい形で整備し、簡単に利用できるサービスを行うため、システムのわかりやすいメニュー画面の設定や手続きの作成を行う。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	以下の通り、助言いただいた。 DX推進については、利用者の視点は重要である。しかしその点ばかりに捕らわれると、職員の作業量が増え、業務効率化の意味が無くなるため、全体の視点から考えることが必要。オンライン申請システムを構築する場合も全体の視点を大事にすること。LINEのリッチメニュー画面について、機能が増えてきた場合は、町HP等へのリンクではなく、なるべくオンライン申請や手続きなどの機能を中心に整理していくことが大切。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今後の手続きを追加していく上で、優先すべき考え方を知ることができた。 オンライン申請システムのメニュー画面を整理する方針について、気づきを得ることができた。 DX推進について利用者・職員の双方から見る視点をいただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 助言をいただいた内容を今後のオンライン申請や手続きなどの構築に生かし、町民が利用しやすいサービスを行っていきたい。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。今回の助言を基に手続きを整備していく予定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 助言・支援のため。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する 今回の助言を基に、年度内に住民が利用できるオンライン手続きを更に増やしていく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	基山町のオンライン申請システムを町民が使いやすい形で整備し、住民が役場に来なくても利用できるサービスを行う。このことを通じ、忙しい子育て世帯の方や、交通手段の少ない住民が、自宅等で役場の開庁時間以外にも手続きを行えるなど、利便性の高い行政サービスを受けることのできる環境を構築し、住民の幸福につなげる。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		

